

担当教員授業題目		地質調査基礎演習（茨城大学）				担当教員	安藤寿男 他
英文授業名		Basic exercise for geological field survey					
単位数	2	講義期間	通年	曜日・時限	集中	対象学年	2
授業形態	実習	備考	4泊5日の合宿				
<p>(1) 授業のねらい</p> <p>野外地質科学の前提となるフィールドの歩き方、露頭観察・記載の仕方を実践的に体得し、地質ルートマップ・地質柱状図の作成能力を培う。</p> <p>(2) 授業の概要</p> <p>地質調査用具の使用法、歩測による簡易測量と地質ルートマップ作成法、地質柱状図の作成法を実践的に学び、基礎的な地質調査能力の修得を図る。</p> <p>(3) 授業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス：授業の進め方および地質調査用具の使用法の解説（実習直前に実施）。 ・野外実習： <ul style="list-style-type: none"> 1日目：日中、調査ルート簡易測量（歩測＋オリエンテーリングコンパス使用）を行い、ルートマップの作成を行う。夕食後、研修室にてルートマップを完成させる。 				<p>2～4日目：日中、作成したルートマップを元に、ルート沿いの地質調査（露頭の観察・記載実習）を行う。夕食後、研修室にて地質ルートマップの作成および地質柱状図の作成を行う。</p> <p>5日目：午前中、引き続き地質ルートマップ、地質柱状図の作成を行い、昼食前に地質ルートマップ、地質柱状図、フィールドノートを提出。</p> <p>(4) 成績評価の方法</p> <p>提出物（地質ルートマップ、地質柱状図、フィールドノート）で評価する。</p> <p>(5) 履修上の注意</p> <p>9月中・下旬（予定）、茨城大学大子研修所を利用し、4泊5日で野外実習を行う。研修所滞在費（宿泊費・食費）および現地での移動のための交通費は自己負担（合計約1万円程度）である。</p> <p>(6) 質問、相談への対応</p> <p>事前に必要な準備や持ち物等を含め質問・相談は、連絡先アドレス <makoto.okada.sci@vc.ibaraki.ac.jp>（岡田 誠）で随時受け付けます。</p>			
<p>【教科書】 フィールドジオロジー入門（天野一男・秋山雅彦著；共立出版）</p> <p>【参考書】</p>							